

Ⅱ. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名		交付金事業の名称						
1	地域活性化措置		本別町国民健康保険病院運営事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			本別町						
交付金事業実施場所			本別町西美里別						
交付金事業の概要			地域の基幹病院として一次医療を提供する本別町国民健康保険病院の安定的な運営を確保するものです。 充当先：本別町国民健康保険病院運営費のうち、医師を除く医療職員19名の人件費 充当期間：令和5年9月1日から令和5年10月31日まで						
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標			○交付金事業に関する主要政策・施策 第7次本別町総合計画 前期基本計画(令和3年度～令和7年度) 基本目標 Ⅱ. 人と人のつながりで、いきいき笑顔で暮らすまち 施策9 医療体制の維持 ○目標:診療科目数 10科目(令和5年度) ○当病院は、地域に開かれた信頼される町民のかかりつけ病院として、安定した運営の下、充実した医療サービスを提供し、疾病の早期発見から早期治療、又はより高度な二次医療機関への引継ぎにより、地域住民の福祉の向上を推進します。						
事業開始年度			令和5年度		事業終了(予定)年度		令和5年度		
事業期間の設定理由			—						
交付金事業の成果目標及び成果実績			成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
			診療科目数 10科目	診療科目数 (科目)	成果実績	科目	10		
					目標値	科目	10		
					達成度	%	100.0%		
			評価年度の設定理由						
			事業完了後、速やかに評価を行うため。						
			交付金事業の定性的な成果及び評価等						
			本交付金の活用により、本別町国民健康保険病院の医療職員(医師を除く19名、2ヶ月分)の人件費に充当することができました。地域住民がいつでもサービスを利用することができる体制を維持することを目標として、診療科目数9科目についても達成することができ、地域の中核を担う医療機関としての責務を果たすことができました。なお、本事業の趣旨及び効果については、事業終了後町広報にて周知しており、地域の理解促進を図っているところです。 また、当病院では、安定した経営の下へき地医療、不採算医療を提供する重要な役割を継続的に担う体制を確立できるよう、令和3年度から令和7年度を対象とする本別町国民健康保険病院新改革プラン(第2期)を策定しましたが、その目的達成のためにも本交付金は不可欠なものとなっています。今後も本交付金の効果的な活用により、人員確保をはじめ当病院の安定的運営を図り、引き続き地域住民の福祉向上を図ります。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無									
交付金事業の活動指標及び活動実績			活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			対象医療職員の雇用量 (雇用人数×雇用期間)	活動実績	人月	36	38	38	
				活動見込	人月	36	38	38	
				達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費等			令和3年度		令和4年度		令和5年度		備考
総事業費			10,998,800		11,787,400		12,270,200		
交付金充当額			10,322,000		10,284,000		9,874,000		
うち文部科学省分									
うち経済産業省分			10,322,000		10,284,000		9,874,000		
交付金事業の契約の概要									
契約の目的			契約の方法			契約の相手方		契約金額	
医療職員人件費			雇用			医療職員19名		12,270,200	
交付金事業の担当課室			企画財政課 財政担当						
交付金事業の評価課室			企画財政課 財政担当						